

2019年2月7日

訪日外国人 年間3,000万人突破！今後需要の増加が見込まれるホステル事業

京急グループがホステル事業に新規参入！

第1弾 浅草エリアに3月22日（金）オープン予定

京浜急行電鉄株式会社（本社：東京都港区，社長：原田 一之，以下 京急電鉄）は，訪日外国人の増加にともない，需要の高まりが見込まれるホステル事業に進出いたします。ホステルチェーンの名称を「“platform” でつながるホステル」，“ぷらっと” 気軽に利用できるホステル」というコンセプトの下「plat hostel keikyu」とし，新たに事業を展開いたします。

第1弾として2019年3月22日（金）より浅草エリアの東駒形に「plat hostel keikyu asakusa karin」をオープンいたします。

2018年は訪日外国人数が過去最多の3,000万人を超え，さらに2020年には4,000万人を超える目標を政府が発表している一方，ホテルの客室数不足，宿泊費の高騰が叫ばれております。京急グループが新規物件の取得，または既存物件をホステルにリノベーションする手法で，バックパッカーのみならず，カップルや家族連れなどの多様化する宿泊ニーズに対応いたします。



「plat hostel keikyu asakusa karin」
外観イメージ

今回オープンする「plat hostel keikyu asakusa karin」は，都営浅草線「浅草駅」から徒歩5分，「本所吾妻橋駅」から徒歩7分，訪日外国人に人気の浅草寺や東京スカイツリーも徒歩圏内という好立地に位置し，羽田空港国内線ターミナル駅へもエアポート快特で約30分と，交通利便性にも大変優れております。

京急グループでは，今後も見込まれるホステル需要の拡大に備え，同事業を拡大していく予定です。詳細は別紙のとおりです。

なお，「plat hostel keikyu」は京急グループの株式会社Rバンク（本社：東京都渋谷区，社長：本多利明，以下 Rバンク）が運営いたします。



「plat hostel keikyu」ロゴ

京急グループのホステル事業について

1. ホステルチェーン名称 「plat hostel keikyu」
2. ネーミングコンセプト プラットホームの plat と、“ぷらっと” 気軽に利用できるホステルを目指します。「ここは終点ではなく、旅はまだ途中で、ほかの駅へと続いていく」という思いを込め、今後京急沿線に展開していくホステルとのつながりを表現しました。また、英語でもフランス語でも言葉として存在し、インバウンドのゲストにも親しみやすい名称です。
3. ロゴデザイン 未来に繋がっていくレールのように、旅行そして人生を共にするという思いを込めたデザインです。



「plat hostel keikyu asakusa karin」について

1. 名 称 「plat hostel keikyu asakusa karin」
2. ネーミングコンセプト 「asakusa」は地名、「karin」は床材に使用している高級木材である「カリン材」のことであり、ホステルのデザインの特徴を表現しています
3. 開 業 日 2019年3月22日（金）
4. 所 在 東京都墨田区東駒形2丁目11番2
5. ア ク セ ス 都営浅草線「浅草駅」より徒歩5分
「本所吾妻橋駅」より徒歩7分
6. 構 造 木造地上3階建
延床面積 303 m² (91 坪)
7. 客 室 数 23 部屋 42 名収容
8. 予 約 方 法 各インターネット予約サイトにて掲載

以 上